

平成25年第4回教育委員会臨時会
(10月1日開会)

台東区教育委員会

日 時 平成25年10月1日（火）午後2時

場 所 教育委員会室

出席委員

委 員 長	末 廣 照 純
委員長職務代理者	樋 口 清 秀
委 員	前 田 烈
委 員	高 森 大 乗
教 育 長	和 田 人 志

説明のために出席した事務局職員

事 務 局 次 長	須 賀 裕
生涯学習推進担当部長	神 部 忠 夫
庶 務 課 長	嶋 田 邦 彦
学 務 課 長	田 中 充
児 童 保 育 課 長	柴 崎 次 郎
指 導 課 長	藤 森 克 彦
教育改革担当課長 （兼 教育支援館長）	針 谷 玲 子
生涯学習課長	飯 塚 さ ち 子
青少年・スポーツ課長	小 澤 隆
中央図書館長	川 島 俊 二
事務局副参事	柿 沼 浩 一

日 程

- 日程第1 委員長の選挙について
- 日程第2 委員長職務代理者の指定について
- 日程第3 議席の決定について
- 日程第4 教育長報告
 - 1 報告事項
 - (1) 庶務課
 - ア 後援名義の使用について
 - 2 その他

午後2時00分 開会

末廣委員長 ただいまから、平成25年第4回台東区教育委員会臨時会を開会いたします。

本日の会議録署名委員は、高森委員をお願いいたします。

それでは、ここで、傍聴についてお諮りいたします。

本日の教育委員会に提出される傍聴願いについては、これより許可いたしたいと思いません。これにご異議ございませんか。

(異議なし)

末廣委員長 ご異議ございませんので、傍聴については許可いたします。

末廣委員長 それでは会議に入ります。

この際、あらかじめ会議時間の延長をいたしておきます。

日程第1 委員長の選挙

末廣委員長 日程第1、委員長の選挙についてでございます。

10月7日付で、私の委員長としての任期が満了いたしますので、あらかじめ、次期委員長の選挙を行いたいと思えます。

委員長の選挙については、会議規則により、投票または指名推選ということになっております。何かご意見はございますか。

高森委員 次期委員長につきましては、現委員長職務代理者である樋口委員が適任であると思えます。

末廣委員長 ほかに何かご意見ございますか。

(なし)

末廣委員長 ただいま高森委員から、樋口委員を次期委員長にとのことのご意見がございました。ほかにご意見がなければ、樋口委員を次期委員長に指名いたしたいと思えますが、これにご異議ございませんか。

(異議なし)

末廣委員長 ご異議ございませんので、そのように決定させていただきたいと存じますが、樋口委員、よろしいですか。

樋口委員 はい。

末廣委員長 それでは、次期委員長は、樋口委員に決定いたしました。

日程第2 委員長職務代理者の指定

末廣委員長 次に、日程第2、委員長職務代理者の指定についてでございます。

何かご意見ございますか。

樋口委員 次期委員長職務代理者につきましては、10月8日付の委員長就任に合わせて、前田委員が適任と思えます。

末廣委員長 樋口委員から、前田委員を次期委員長職務代理者にとのことのご意見がございま

した。ほかにご意見がなければ、前田委員を委員長の就任に合わせて10月8日付で次期委員長職務代理者に指名いたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(異議なし)

末廣委員長 ご異議ございませんので、そのように決定させていただきたいと存じますが、前田委員、よろしいですか。

前田委員 謹んで、お受けさせていただきます。

末廣委員長 それでは、次期委員長職務代理者は前田委員に決定いたしました。

日程第3 議席の決定

末廣委員長 次に、日程第3、議席の決定についてでございます。

10月8日からの議席について、ご意見ございますか。

和田教育長 議席につきましては、会議の運営上、委員長の両脇を前委員長と委員長職務代理者とするのが慣例でございます。

末廣委員長 ただいまの和田教育長のご意見では、議席1番が私、議席2番が和田教育長、議席3番が高森委員、議席4番が前田委員、議席5番が樋口委員となりますが、これにご異議ございませんか。

(異議なし)

末廣委員長 ご異議ございませんので、そのように決定させていただきたいと存じます。それでは、10月7日付をもって、私の委員長としての任期が満了いたしますので、挨拶をさせていただきます。

(末廣委員長挨拶)

末廣委員長 それでは、次期委員長に就任される樋口委員、ご挨拶をお願いします。

(樋口委員挨拶)

末廣委員長 ありがとうございます。

以上で、委員長の選挙及び委員長職務代理者の指定ならびに議席の決定を終了いたします。

日程第4 教育長報告

1 報告事項

(1) 庶務課 ア

末廣委員長 日程第4、教育長報告に移ります。

報告事項、庶務課のアについて、庶務課長、報告をお願いします。

庶務課長 それでは、後援名義の使用につきましてご報告をいたします。

資料1をご覧ください。

庶務課取扱分として2件でございます。

1件目が、小学校理科実験実技研修会、若手教師のためのわくわく理科実験(第6回)で

ございます。この研修会につきましては、第5回が9月に行われており、6月の定例会で承認をいただいている事案でございます。

2件目が、第12回ROX KIDS絵画・イラストコンクール。こちらは浅草の商業施設ROXで行われているもので、小学生以下の子どもたちのイラストコンクールを、毎年この時期に行なっており、後援名義も承認している内容でございます。

簡単でございますが、報告は以上でございます。

末廣委員長 ただいまの報告につきまして何かご質問ございますか。

(なし)

末廣委員長 それでは庶務課のアについては、報告どおり了承願います。

その他

末廣委員長 そのほか、何かございますか。

前田委員 先日、中学生海外派遣の報告会がありました。その時に、中学校長会会長の小松校長からも話がありましたが、子どもたちの発言がいろいろな面にわたって非常に充実しているというか、平面的な言葉にさっと終わっていない。報告会には私も以前から参加しておりますが、これまでも増して、発言が非常におもしろい、深いなという思いがありました。

子どもたちがそれぞれに自分の思いを持って行って、努力してきたというようなものが感じられ、相当いい指導をしていただいたなと思いました。

非常に重要な事業で、非常に期待されている事業でもあり、教育委員会事務局の皆さんも、ずっと協力してきていただいたのだろうなと思います。

桜橋中学校が国際理解重点教育の推進校の中心ということですが、今回は小学生も報告会には来ていました。桜橋中学校としてどういう対応があったのか、その辺りはいかがでしたか。

指導課長 桜橋中学校では、海外派遣された子ではなくて、全く違う子がボランティアで受け付けをしてくれたり、会場設営をしてくれたりということで、重点校として、今回はそのようなところでお手伝いをしていただいたということがありました。

また、9月にデンマークからお見えになったときも、桜橋中学校の地域の方々いろいろな日本の文化を教えていただいたということで、その際の調整なども桜橋中学校にやっていただきました。

また、報告会に小学生の参加があったということですが、子どもといたしましても、ぜひ将来私も行ってみたいという言葉を含い言葉に、今回の報告会をつくろうではないかということで、小学校にも広く案内を出して周知を図りました。また、小学生にもわかりやすいように、そして小学生が感動するような報告会をということを指導者側のスローガンとして取り組みました。

前田委員 学校としての国際理解重点教育の中身について、もう少し考えられることも

あるかなとも思います。例えばデンマーク側の中学校との文通その他の交流、それから英語クラブをつくって、ネイティブの人に指導をお願いするなど。少し考えただけでも相当なものになると思います。その辺りを、もう少し考えてもいいのではないかと思います。

その次の日には中学校の連合陸上があり、開会式には私もずっと出ていますが、今年はこれまでの開会式と比べても一番良い開会式であったように思います。生徒は本当にきちんとしていました。

あれは数年前に、区議会議長の挨拶の際にちょっと注意されたことがありましたが、その後、徐々に徐々によくなって、今回は、私は一番よかったような気がします。

それから下町っこ祭りのときの中学校のブラスバンドも、それぞれの学校がすばらしく、勢い込んでやっていました。

トータルで考えると、台東区立の中学校は頑張っているのではないかと思うんですね。ですから、中学校が自信を失わないようにしてもらいたいなと思いますし、そういった思いで、トータルで考えていってもらいたいなと思います。

教育長や指導課からは、ぜひ公立中学校の教育面での良さとは何かなどについて語っていただいて、元気づけてほしいなと思います。

樋口委員 英語について気になることとして、この社会で言葉が変わってきているということです。英語を初め、ほかの言語では、男性名詞・女性名詞があります。例えばポリスマンというのは男性名詞ですが、今はポリスマンと言わずにポリスオフィサーと言います。もし教科書でポリスマンと使っているものがあれば、子どもが恥をかかないように直させなくてはいけないと思います。それを、できたら現場の中学校の担当者に対して、言葉の性を変換する、ないしは中性化するような注意喚起をしていただければと思います。以上です。

末廣委員長 国際理解重点教育の拠点校は、何年かすると次の学校へと変わっていくものですか。

指導課長 何年かごとに変わるというようなことは、今のところ考えてございません。

樋口委員 私の大学では、埼玉県の本庄市に研究拠点と附属高校がありまして、その研究拠点の外国人大学院生を本庄市の教育委員会が学校に呼んで、出身国の事情や、彼らが研究している内容の講義を英語でさせています。毎年、本庄市から依頼があつて、教授会としても承認しています。先ほどの前田委員のお話のように、そういった交流は、チャンスがあれば行っていくべきだと思います。よろしくをお願いします。

高森委員 桜橋中学校での報告は、私も拝聴しました。生徒たちの報告はどれも素晴らしかったです。各学校ではそれぞれ成功した部分、失敗した部分があつたと思いますが、個々の学校ごとの発表があつた後に、最後に集約をして、全体をまとめた形での発表がありました。それがよかったなと思いました。

この報告会については、何か文字で残すようなことはお考えになっていませんか。

指導課長 毎年冊子を作成しており、その中に、今回報告をいたしました内容を盛り込

むとともに、生徒一人一人の感想や、どう自分が変わったのか、何を発見したのかということなどについて掲載するようなことを予定してございます。

高森委員 子どもたちの宝になりますので、ぜひお願いいたします。

樋口委員 それは、図書館に置くなど、区民の方にも閲覧できるような形にされたほうがよろしいかと思えます。

指導課長 個人情報なども問題もありますので、一般公開を予定しての作成については検討いたします。

高森委員 昨日の連合陸上大会に参加した生徒の中に、デンマークへ派遣された生徒たちが五、六人いたようですね。彼らは一体どうやって自分の時間をつくって練習してきたのかと思い、非常に感心しました。実際に学校の中でも、例えば学級委員長や、生徒会長をやりたいといった発言がありました。そういった求心的な力を発揮している子どもたちが何人かいることで、非常に心強いなと思って見ておりました。ぜひまた、ああいった子どもたちが増えるように、さまざまな機会を与えてほしいなと思えます。よろしく願いします。

末廣委員長 ほかにございますか。

(なし)

末廣委員長 それでは、以上で本日予定された議事日程は全て終了いたしました。これをもちまして本日の臨時会を散会いたします。

午後2時30分 閉会